

いざ全国和牛能力共進会3連覇へ！

串間市から7頭が全共の県代表牛に



9月に開催される5年に1度の和牛のオリンピック「第11回全国和牛能力共進会(全共)宮城大会」への出場を懸けた県代表牛決定検査(最終選考)が、7月3、7日に小林市の小林地域家畜市場で行われました。

串間市からは肉牛の選考に2頭が出品。鎌田秀利さんが出品した倉松秀が7区(総合評価群)の代表となりました。7日は種牛の部2、6区の審査が行われました。串間市から4、5区に9頭が出品され、体型や立ち姿など厳正に審査が行われました。審査の結果、出品した9頭の中から4区(系統雌牛群)に4頭、5区(繁殖雌牛群)に2頭が選出されました。

和牛オリンピックに挑む 県代表牛と生産者

4区・系統雌牛群

- おび8の49 (岩下信也さん)
あけみ112 (鎌田幸美さん)
やすふみ (黒木松吾さん)
みわの2 (西郷吉孝さん)

5区・繁殖雌牛群

- ゆき112 (吉田大城さん)
やすてる98 (和田秀樹さん)

7区・総合評価群

- 倉松秀 (鎌田秀利さん)

【全国和牛能力共進会出品区】

Table with columns: 部門, 出品区, 条件. Rows include 種牛の部 (第1区-第7区) and 肉牛の部 (肉牛群, 第8区, 第9区).

【補足】
●第4区...各地域で畜産の発展に貢献した系統牛の改良の成果を評価。同じ地域の4頭1組で出品する。
●第5区...各地域で改良の基礎となる繁殖雌牛の能力を競う。3回以上出産した雌牛4頭1組で出品する。
●第7区...種牛能力と産肉能力を総合評価する混成区。同一種雄牛の産子を種牛群(4頭)・肉牛群(3頭)として7頭1組で出品する。

TOPICS

ふるさと納税で全共応援フェア

全共宮城大会において、宮崎県の代表に串間市の牛が選出されたことから、県勢3連覇に向けた「第11回全国和牛能力共進会 がんばれ宮崎牛日本一3連覇」応援フェアとして、期間限定で寄付の返礼品に最高級の宮崎牛をご用意しました。

市外や県外の知人、ご親戚への寄附のご協力のお声掛けをぜひともお願いいたします!

フェア期間 / 7~9月

期間限定の返礼品 /

- 串間市育ちのA5等級の宮崎牛
宮崎牛冷蔵肉

問い合わせ先 / 総合政策課地域振興係 内線336

問 / 農業振興課 畜産係 内線423

各地域で対策をお願いします
野生鳥獣による農作物被害を
発見したら連絡を!

市内ではイノシシやサルなどの野生鳥獣の増加によって、農作物が荒らされたり、道路の路肩を掘り返されたりする被害が出ていますが、正確な被害額などが把握できない状況です。鳥獣による農作物被害に遭われた方は、作物面積や金額について連絡をお願いします。

地域ぐるみでの対策

①餌づけをしない

畑などに不要な果実・野菜・甘しょを放置しない



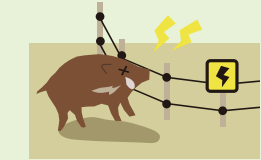
②住み家を作らない

荒地や藪の刈り払いにより鳥獣の隠れ場をなくす



③入れない

農作物との距離を十分に空け、侵入防止柵(電気柵など)を設置



対策をしても被害が減らない場合は猟友会と連携し、捕獲を実施しますので連絡をお願いします。

問 / 農地水産林政課 林政係 内線427

行政サービスの向上へ
串間市役所では毎週水曜日
「ノー残業デー」を実施しています

業務効率化による行政サービスの向上やワークライフバランスの実現のため、串間市役所では毎週水曜日を「ノー残業デー」とし、「働き方改革」に取り組んでいます。
●ワークライフバランス
誰もがやりがいや充実感を感じながら働き、仕事上の責任を果たす一方で、子育て・介護の間や、家庭、地域、自己啓発などにかかる個人の時間を持てる健康で豊かな生活ができるよう、仕事と生活の調和を図ること。
●市民サービスは低下しないの?
水曜日を「ノー残業デー」(定時退庁)とするには、業務の改善や徹底的な無駄の排除が必要となります。業務の効率化により労働生産性が向上し、市民サービスの向上につながると考えています。
●具体的なメリット
・業務効率化による労働生産性の向上
・長時間労働の抑制による人件費や光熱費の縮減
・退庁後の自主学習、自己啓発のための時間の充実による職員の自発的な能力開発の促進
・地域活動に参加する時間の確保



問 / 総務課 職員係 内線313